

Blood Information

ブラッド・インフォメーション

献血月刊情報 2024年6月号

〔発行元〕 岩手県赤十字血液センター 献血推進課
〒020-0831 岩手県盛岡市三本柳6-1-6
TEL: 019-637-7201

CONTENTS

- ✓ 7月は「愛の血液助け合い運動」月間です！
- ✓ 「赤十字ふれあいフェスティバル」が開催されました☆☆

TOPICS

7月は「愛の血液助け合い運動」月間です！

7月1日～31日は、「愛の血液助け合い運動」月間です。期間中は、全国各地で地域や学生のボランティア団体などにご協力いただき、様々なイベント等を通じて献血の啓発活動を行います。

多くの患者さんの病気やけがの治療に使われている血液製剤は、献血でご提供いただいた血液からつくられています。血液は、人工的に造ることができず、長い間保存することもできません。また、献血者の健康を守るため、1人あたりの年間の献血回数や献血量には上限があります。その

ため、安定

的に血液製剤を届けるためには、日々多くの方の協力が欠かせません。また近年、少子高齢化の影響などにより、この10年間で10代・20代・30代の献血者数が34%減少するなど、若年層の献血者が減少傾向にあります。献血可能人口が減少し続ける中、若い世代からの協力が得られなくなると、将来必要な血液量を確保できなくなるおそれがあります。今後も安定的に献血血液を確保するために、特に若い世代の献血へのご理解とご協力が不可欠です。

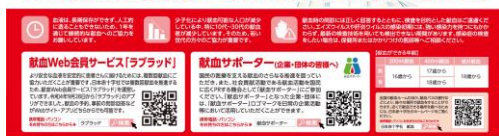
是非この機会に、献血への第一歩を踏み出してくださいと思います。

10代～30代の献血者数の推移



踏み出す一歩
今日の私が
誰かの未来

7月は「愛の血液助け合い運動」月間
いつでも患者さんに血液をお届けできるよう、定期的な献血のご協力をお願いします。



日本赤十字社岩手県支部では、令和6年6月23日（日）に「赤十字ふれあいフェスティバル」をイオンモール盛岡で開催しました。このフェスティバルは、岩手県内の5つの赤十字施設が共同で行うイベントで、AED体験や救護服・看護服の試着、内視鏡の体験、模擬献血体験、福祉用具の展示など、各赤十字施設の特色を生かしたブースを展開しました。たくさんの方にご来場いただき、大盛況で幕を閉じました。

また、同日は会場駐車場に献血バスの配車も行っており、こちらもたくさんのご協力をいただきました。ご来場いただいた皆さま、ありがとうございました☆☆☆



あなたの献血に対するメッセージをお書きください！
「エフエム岩手」夕刊ラジオにてご紹介いたします。



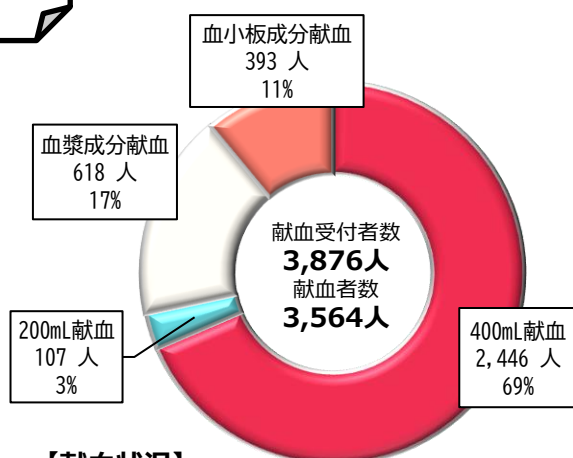
もりおか献血ルームメルシー
morioka blood donation room

献血ルームメルシーの待合室には、「ハートランドメルシー」というノートがあります。このノートには、献血ルームにいらした方々の献血に対する気持ちなど様々なメッセージが書かれています。このノートに書かれているメッセージは、エフエム岩手「夕刊ラジオ」内で毎週水曜日18:20頃から放送されている、「ハートランドメルシー」のコーナーでご紹介しています。メルシーで献血の際は、ぜひメッセージを残してみてください。

Data

岩手県の献血・供給状況（5月）

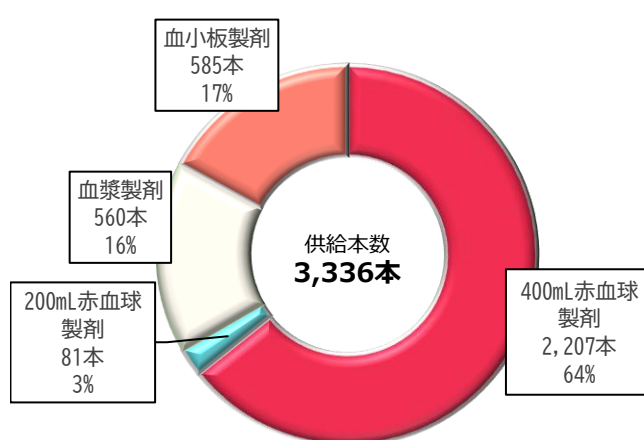
岩手県の献血状況



【献血状況】

全血献血は200mL換算で**4,999本**、400mL献血率（400mL献血者数／全血献血者数）は**95.8%**でした。

岩手県の供給状況



【供給状況】

血漿製剤は血漿成分献血からだけではなく、200mL献血や400mL献血からも作られています。

ホームページでも閲覧できます。

岩手県赤十字血液センターホームページ <https://www.bs.jrc.or.jp/th/iwate/index.html>

Blood Information
ブラッド・インフォメーション
献血月刊情報